

世界脳週間京都講演会

ようこそ

脳科学の最先端へ

# 世界脳週間

## 2022

脳を知る。  
創る。守る。育む。

主催 特定非営利活動法人 脳の世紀推進会議

共催 国立研究開発法人 理化学研究所 脳神経科学研究センター／(公財)ブレインサイエンス振興財団

協力 日本神経科学学会／日本神経化学会／日本神経回路学会

### 開催趣旨

主催者 特定非営利活動法人 脳の世紀推進会議  
理事長 津本忠治

「世界脳週間」とは、脳科学の科学としての意義と社会にとっての重要性を一般に啓発することを目的として、世界的な規模で行われるキャンペーンです。

アメリカでは神経科学学会が中心となり、1992年から毎年3月に「脳週間」を設け、公開講演・討論、病院や研究所の公開、学校訪問などの公開行事を企画し、実施してきました。それに呼応して、1997年からヨーロッパにおいても「脳週間」が実施されています。この両者が連携して1999年には同時期に「脳週間」を開催、さらに2000年からは、国際脳研究機構やユネスコの後援を受け、アジア、南米・アフリカの各国にも呼びかけ、「世界脳週間」と銘打って世界的な規模に拡大しました。

我が国もこの「世界脳週間」の意義に賛同し、本法人が主体となり、高校生を主な対象として2000年より参画してきています。我が国においては、高校生が参画しやすいようにするため、各地の高等学校の既存行事を重ならないように必要に応じ、主に3月中旬から夏休みにかけて企画されています。また、これらの行事には、高校の先生方にも参加をお願いしております。

皆さまの積極的な参加を期待しております。

京都神経科学グループ  
代表 河田光博・櫻井芳雄

私たちは、この地球というかけがえのない惑星の上で、運命共同体として生きています。新型コロナウイルスの蔓延は言うに及ばず、ウクライナでの戦争や地球温暖化による異常な気象変動は、一つの国の出来事が連鎖反应的に影響し合っていることを意味しています。

高校生の皆さん、世界脳週間講演会での脳科学の研究を通して、サイエンスの醍醐味を体感し、グローバルな視点から、教科書では得られない未知の世界をのぞいてみましょう。

講演会は感染対策を万全に対面形式で行います。

### 【総合事務局】

〒135-0063 東京都江東区有明3-6-11 TFTビル東館9階 (株)アクティブネット  
E-mail: brain@activenet-tv.jp

World Brain Awareness Week

2023年3月10日 金

14:00~15:30

会場 東山高等学校 (京都市左京区永観堂町51)

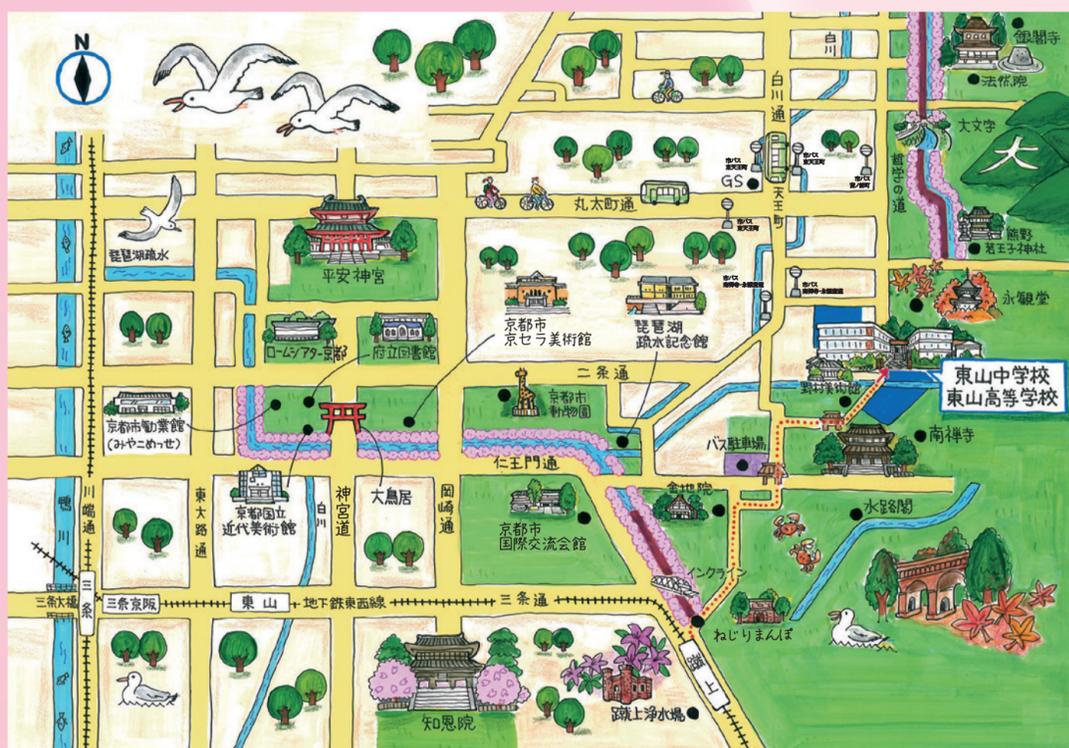
対象 高校生 (対面形式における講演、質疑応答)

主催 京都神経科学グループ

代表 河田 光博 (京都岡本記念病院 教育センター、京都府立医科大学名誉教授)  
櫻井 芳雄 (同志社大学大学院 脳科学研究科教授、京都大学名誉教授)

講演 脳を知り、再生に挑む！

金子 奈穂子 教授 (同志社大学大学院 脳科学研究科神経再生機構部門)



【交通機関】・京都市バス「南禅寺・永観堂道」下車 東へ徒歩5分  
・京都市バス「東天王町」下車 東南へ徒歩6分  
・地下鉄東西線「蹴上」下車 1番出口 北へ徒歩約10分

【お問い合わせ先】 澤田 寛成 (東山高校)

玉井 克樹 (東山高校)

河田 光博 (京都岡本記念病院 教育センター)

hr\_sawada@higashiyama.ed.jp

k\_tamai@higashiyama.ed.jp

m-kawata@okamoto-hp.or.jp

<http://www.braincentury.org/>